



## 屋台上演を目指して 稽古に励む子どもたち

演目：時津風日乃出松  
鳴山城内の場

→ 18ページで紹介

P 2 第2回定例会

P 3～14 一般質問・町政を問う

P15 議会の構成が新しくなりました  
教えて！んだべえ

P16 議員大会、広報委員会活動報告

P17 表彰・受賞

私たちが議会だよりをつくります

P18 はばたけ！ 南会津の子どもたち

# 第2回定例会

令和5年6月16日～6月23日

## 全議案を可決しました。

令和5年第2回定例会が6月16日から8日間の会期で開催され、提出された議案・報告合わせて13件を可決しました。

(掲載の質問と答弁は抽出・要約したものです。)

### 報告第3号

**価格高騰緊急支援給付金事業について**

#### 質問

未申請世帯への対応は。

#### 答弁

対象678世帯中、辞退申出が2件、未申請での辞退扱いが48件ありまし

### 議案第36号

令和5年度南会津町一般会計補正予算(第3号)

#### 教育費

旧山内家住宅雪害修繕工事請負費について

#### 質問

旧山内家雪害の詳細は。

#### 答弁

躯体損傷で電気配線が断線した

#### 民生費

給与費明細書について

#### 質問

町職員中、再任用職員の人数は。

#### 答弁

町職員213人中、13人が再任用職員です。

#### 民生費

価格高騰緊急支援給付金事業

#### 質問

支給対象の世帯数などの詳細は。

#### 答弁

非課税世帯が約2200

世帯(表のとおり)と転居や収入急変などの200世帯で計2400世帯を予定しています。世帯主の年齢は100歳代が27世帯、90歳代が385世帯、80歳代が753世帯で、90歳代と80歳代で全体の50%です。

#### ◆非課税世帯

世帯の構成人数	世帯数
1人	1320
2人	684
3人	140
4人	52
5人	20
6人	9
7人	1

### 議案第38号

監査委員の選任について

賛成多数で同意

本人と議長を除く議員14人中、12人の賛成で川島進議員が監査委員に選任されました。



議決後抱負を述べる川島議員

文教厚生委員会提出議案

## 国へ意見書を提出

**採択** 「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書

東日本大震災から12年が経過し、「被災児童生徒就学支援等事業」は、被災した子どもたちが学校で学ぶための極めて有効な支援事業として機能しています。

福島県では、令和4年4月時点で約4千9百人もの子どもたちが県内外で避難生活を送っています。経済的な支援を必要とする子どもたちは多く、子どもたちの就学・修学のためには、長期的な支援がなくてはなりません。学校現場からも事業の継続を強く望む声が届いています。

福島の復興・再生に向けて手厚い支援が実施されていますが、引き続き「被災児童生徒就学支援等事業」による就学支援は必要です。しかし、事業に係る予算措置は単年度のため、事業が終了もしくは規模が縮小することとなれば、自治体負担となることも危惧されます。よって、令和6年度においても本事業を継続し、必要な財政措置を行い、被災した子どもたちに継続した就学支援を実施することを求める意見書を提出するものです。

# 町政を問う

# 一般質問

## 11人の議員が登壇

### 登壇順序・質問項目

- ① **川島 進 議員**・・・4分
  1. 小学校、中学校、高等学校の入学時における支援を
  2. たかつえスキー場スペースシアに通じる道路の改良工事を
- ② **森 秀一 議員**・・・5分
  1. 公用車の電気自動車導入は
  2. 南郷地域水道施設整備の現状と課題は
- ③ **湯田 哲 議員**・・・6分
  1. 生成A I活用への町の考えと今後の計画は
  2. 通学を含め住民のための公共交通の目指す未来の姿は
  3. 学校教育への生成A Iの影響と授業への導入の考えは 【質問事項のみ表示】
  4. 御蔵入交流館で映画鑑賞という芸術を味わうチャンスを 【質問事項のみ表示】
- ④ **湯田 芳博 議員**・・・7分
  1. 町長が担うべき政治的使命と責任への認識は
  2. 広域市町村圏が運営を担う施設及び組織の人事管理は
  3. 町の財政状況は将来不安を抱えることなく健全に推移するか 【質問事項のみ表示】
  4. 国民年金生活者の不安解消と豊かさが実感できる政策は
- ⑤ **芳賀 正義 議員**・・・8分
  1. 町の人口減少と対策の早期樹立を
  2. 「祇園祭」の支援強化と「祇園会館」の存続は
  3. 地区行政への強力な支援協力を
  4. 消費者物価が高い町の対策は【質問事項のみ表示】
- ⑥ **室井 英雄 議員**・・・9分
  1. 田島地域中心市街地まちなか再生計画は
- ⑦ **星 和孝 議員**・・・10分
  1. 学校給食無償化を
  2. 介護支援事業は
  3. 農業支援事業は 【質問事項のみ表示】
  4. 林業支援事業は 【質問事項のみ表示】
- ⑧ **渡部 裕太 議員**・・・11分
  1. 空き家や遊休化した公共施設の有効活用を
  2. 限られた観光資源を最大限に活かす取り組みを
- ⑨ **丸山 陽子 議員**・・・12分
  1. 学校給食費の全額町負担を
  2. 小・中学校へ生理用品の配備を
  3. 除雪支援の充実を
- ⑩ **古川 晃 議員**・・・13分
  1. 南会津高等学校統廃合問題のこれからは
  2. 田島地域中心市街地の活性化計画は
  3. 町公共施設等総合管理計画で廃止方針施設の見直しを
  4. 会津高原国際人財センターとの連携は【質問事項のみ表示】
  5. 星の郷ホテルの住民向けサービスは【質問事項のみ表示】
  6. 伝統文化継承の取り組みを 【質問事項のみ表示】
- ⑪ **渡部 訓正 議員**・・・14分
  1. 地域医療の充実を
  2. (株)みなみあいづの経営改善計画の提出を
  3. 雪害対策の一助を 【質問事項のみ表示】
  4. 住宅周辺などの森林伐採を【質問事項のみ表示】

#### 【一般質問とは】

町の行財政全般について議員が提言を含めて町に考えを聞くことです。

※一般質問は、スマートフォンなどで右のQRコード(町議会中継【YouTube】)を読み取りご覧ください。



南会津町議会中継  
【YouTube】



川島 すすむ 議員

小・中・高校の入学時支援を

教育長 ↓ 教育費拡充による支援はない

問

教育予算を拡充し現金による支援ができないか。

教育長

町では、経済的な理由により就学が困難な小・中学校の児童・生徒の保護者に対して、学用品費、学校給食費、修学旅行費などを支給する「就学援助費支給制度」を設けています。この制度の中で、小

中学校の新1年生に対して「新入学児童生徒学用品費」という名目で就学支援費を支給し学用品の購入に充てていただいています。昨今の物価高騰が家計に大きな影響を与えていることは承知していますが、町としては

道路の改良工事を

町長 ↓ 修繕の予定はないが損傷状況を確認

問

たかつえスキーマのスペースアに通じる道路はいたる所に穴があり、窪みが多くあります。利用者から早急に直してほしいとの声が上がっています。抜本的な改良工事ができないか。

町長

平成30年にスキー場施設を町が取得し、本路線は町管理となっております。町道に認定をし国の補助などを活用しながら抜本的な改良工事を行うことも考えられるが、認定には図面や調書が必要で多額の費用を要することか

ら、現在も町道には認定していません。本路線の修繕を実施する予定はないが、損傷を確認しているので予算の範囲内で行っていきます。

財政状況などを勘案し、現時点では教育費を拡充しての現金による支援は予定していません。



まるで月面のような穴が多数



もり しゅういち 議員  
森 秀一 議員

## 公用車の電気自動車導入は

町長 ↓ 導入を見据え車庫棟建設計画で設計

**問**

公用車の保有台数は。

などでランク分けし、予算を考慮して選定しています。

**町長**

特殊車両を除き、普通車が73台、軽自動車19台、計92台です。

**問**

更新の基準は。

**町長**

稼働状況を調査し、経過年数、走行距離、修繕費用、安全上の問題

**問**

最近の購入状況は。

**町長**

過去5年間で普通車7台、軽自動車7台を更新しました。

**問**

電気自動車の導入状況は。

**町長**

環境水道課に普通車1台のみです。



役場の電気自動車

**問**

電気自動車と充電設備導入に対する考えは。

**町長**

電気自動車は、価格が割高で、充電設備などの付帯的整備も必要です。

メーカーや車種も限定されるため導入が進んでいません。車庫棟の建設計画では、電気自動車と充電設備の導入を見据えた設計内容としています。

## 南郷地域水道施設の整備は

町長 ↓ 漏水多発管路を優先に実施

**問**

水質検査の方法は。

**町長**

飲料水は、月1度の定期検査で、水源は気温の上昇時期に検査して確認しています。

**問**

水質などの苦情は。

**町長**

錆び水がでるなどの苦情はありましたが、担当者が現場確認をするなど、対応しています。

**問**

埋設管の布設替えと漏水対策は。

**町長**

布設替えは、石綿管や経年化を優先させるのではなく、漏水多発管路を優先に行っており、過去の修繕実績や漏水の状況により、布設替えの優先管路を判断しています。



建設中の車庫棟



議員 湯田 哲 (ゆだ たくし)

### 生成AI活用への町の考えは

町長 ↓ 先進自治体の動向を注視し慎重に対応

#### 問

6月10日の民友新聞に

「<sup>※1</sup>生成AI活用、行政前向き」の記事があり、須賀川市では「人口とともに職員も減り、将来のために備える必要がある」などの記載もあった。本町では生成AIをどうとらえ、今後の行政運営の中で、どのように活用していく考えか。

#### 町長

生成AI活用は、大きな時代の流れであり普及してくものと考えています。

しかし、先般の新聞報道にもあるように、情報の正確性や信頼性、著作権の問題を

#### 問

町内で民間発電会社設立をサポートし、安い電気代で「電気の地産地消の町」での企業誘致は。

#### 町長

そのような方々からの要望があれば、情報提供などの支援をいたします。

しかし、町が過度に関与すべきものではないと考えています。

### 住民の公共交通、目指す未来の姿は

町長 ↓ 利便性が向上し町民が移動しやすいまち

#### 問

住民交通手段確保のため、

バスによる生活路線運行、デマンドタクシー、スクールバスなどで総額2億円以上の経費が投じられています。会津乗合自動車(株)の大型バスが2〜3人の乗客を乗せて移動する情景が、町の目指す未来の交通網の姿ではないはずで、町の考える未来の姿は。

#### 町長

第3次南会津町総合振興計画では「利便性が向上し、町民みんなが移動しやすいまち」を目指す姿とし、令和12年度の目標達成のため取り組んでいます。

本年度、地域公共交通のマスタープランとなる「南会津町地域公共交通計画」の策定に着手、それにより地域に望ましい公共交通の姿を明らかにし、地域の多様な輸送資源の活用策を盛り込むことで、持続可能な公共交通形態を確保し、総合振興計画に掲げる目指す姿の実現に向けて取り組んでいます。

#### ※1 「生成AI」とは

コンピュータが学習したデータを基に、新しいデータや情報をアウトプットする技術。

#### その他の質問

- ・ 学校教育への生成AIの影響と授業への導入の考えは
- ・ 御蔵人交流館で映画鑑賞という芸術を味わうチャンスは



湯田 芳博 議員

### 町長の政治的使命と責任は

町長↓町民の融和に心がけて行く

問

自治体（役場内）に一人だけ、席を与えられた政治家としての考えは。

町長

第3次南会津町総合振興計画の目標達成に向け先頭に立って業務を実行します。



### 社会福祉法人南会津会の組織体制は

町長↓常務理事1名が組織統括などの任務に当たっている

問

役員及び施設長の人事に関する考えは。

町長

常務理事や施設長は、南会津会から本町

### 国民年金生活者の不安解消政策は

町長↓介護予防・日常生活圏域ニーズアンケート調査を行なっている

問

国民年金で生活する方々の実態は把握しているか。

町長

国民年金生活者への町独自の支援は行なっていませんが、国民年金受給者を問わず、高齢者世帯などに対して、様々な支援制度を設けています。

町長

年金暮らしの方のみを対象とした調査は行なっていません。

問

国や県の助成策とひと味違う町民に寄り添える町独自の支援策は。

困りごとに対する相談窓口としては、健康福祉課、地域包括支援センターにおいて対応

しているところです。健康増進と安心して暮らせるための自立生活の助長や社会参加の促進を図ることを目的に、高齢者生活支援事業、高齢者見守り支援事業、元気でゆうゆう温泉等利用助成事業などに取り組んでいます。



第3次南会津町総合振興計画（令和5年度～令和12年度）閲覧のQRコード

### その他の質問

・町の財政状況は将来不安を抱えることなく健全に推移するか



議員 正義まさよし 芳賀が

### 人口減少と対策の早期樹立を

町長 ↓ 現在の諸施策の事業を進める

#### 問

人口減少の危機的状態から、町でも対策本部と、町民参加の組織をつくる考えは。

また、少子化、若者定着、職場の確保、結婚、移住などの諸課題の取り組み状況は。

#### 町長

現時点では組織作りは想定せず、必要に応じて各課横断的に意見を

### 「祇園祭」支援と「祇園会館」の存続は

町長 ↓ 伝統文化継承への支援は検討

#### 問

町として祇園祭に経費と人員を支援する考えは。また、「祇園会館」の重要性から存続させる考えは。

#### 町長

町は七行器行列の花嫁への経費補助、国庫補助活用の大屋台修理支援などをしており、新

### 地区行政への強力な支援協力を

町長 ↓ 必要な支援のあり方を判断していく

#### 問

地区行政区からの要望事項の町対応が遅いなどの問題と、町文書配布の省力化および「町集落応援交付金事業」の継続とさらなる支援を。

#### 町長

区長・行政連絡員会議で示した「道路・水路等の整備に関する要望書作成・提出の手引き」により周知します。文書配布では、「広報みなみあいづ」への

廃止後は、当会館の役割をどう果たすか検討していきます。



祇園会館

転載、各戸回覧への移行、正確な部数の把握などルール作りをはかります。「町集落応援交付金」は集落機能の維持に成果を上げており、廃止は考えていません。

#### その他の質問

・消費者物価が高い町の対策は



むろい ひでお 議員  
室井 英雄

## 田島地域中心市街地 まちなか再生計画は

町長 ↓ 事業の具体化に取り組む

**問** 新組織の立ち上げの理由と人選は。

**町長** 国の補助を受けるための要件になつているほか、まちなかのにぎわい創出などに積極的に取り組んでいくために、官民の多様な主体が参画した、自立・自走できる組織を構築する必要があるためです。

人選については、昨年度のまちなか再生計画策定委員に加え、地元金融機関・公共交通関係者・観光事業者などを新たに加える予定です。

**問** 実施事業者に選ばれたことによる計画の見直しは。

**町長** 「※1官民連携まちなか再生推進事業」の実施業者を選ばれたことにより、既存の計画が大きく変更することはないが、社会実験や実証実験などの結果を踏まえ、必要に応じて既存の計画を見直すことはあり得ます。

業者を公募しており、6月27日に※3プロポーザル審査会を実施して業者を決定し、その後、会議や社会実験などを実施していく予定です。

**問** 令和6年度以降の事業予定は。

**町長** 引き続き「官民連携まちなか再生推進事業」に申請し、社会実験などを実施しながら未来ビジョンを策定し、その他の補助事業なども活用しながら、ビジョンに盛り込んだ事業の具体化に取り組めます。

エリアプラットフォームフォーラムは、今年中の設立を目指し、未来ビジョンなどの策定については、令和6年度中を予定しています。

**問** 令和5年度事業スケジュールは。

**町長** 現在、※2エリアプラットフォームの構築と未来ビジョンなどの策定を支援していただく事

は。

※1 「官民連携まちなか再生推進事業」とは

・官民の多様な人材が参画する民間まちづくり活動において、実施される普及啓発事業に対して行われる補助事業。

※2 「エリアプラットフォーム」とは

・エリアに関わる多様な立場の人が集まり、将来像や課題解決について話し合う議論の場。

※3 「プロポーザル審査会」とは

・複数の事業者から提出された企画提案の内容の審査を行う。



ほし かずたか 議員  
星 和孝

学校給食無償化を

教育長 ↓ 財政負担が生じるため実施は困難

問

小・中学校の給食について、県内59市町村の内44市町村は無償または一部補助されている。南会津地方では、下郷町、只見町が無償、松枝岐村が一部補助を行っているが、南会津町も無償化できないか。

教育長

県内各自自治体でも、全額補助、または一部補助を行う自治体が近



伊南学校給食センター

年増加していることは承知しておりますが、学校給食法に示されているとおり、食材は保護者の方にご負担して頂くことが基本と考えています。

仮に無償化を実施した場合、総額で約4850万円になると試算され、全額一般財源からの支出になり、大きな財政負担が生じることから実施していません。

高齢者介護施設の展望は

町長 ↓ 待機期間が緩やかに入りやすくなる

問

昨今、介護施設利用者が増えて、待機待ちが多いと聞きますが、今後の施設の展望は。

町長

介護施設の利用者については、新型コロナウイルス感染症が発生する前の平成29年度と比較して、現在は1割程度利用者が増加しています。

このことは、町内2つの特別養護老人ホームにおいて、受入れ数を増やしたことが要因に挙げられます。

一方、待機者自体は3割程度減少しており、これは受入れ数増加に伴う待機者解消となっております。

今後の展望について

は、本町における高齢者人口が今後減少していくことと、他町村と比較しても充足度合いの高い介護施設を有していることから、一定の待機期間はあっても緩やかに入所しやすい状況になっていくものと推測しています。



特別養護老人ホーム

その他の質問

- ・ 農業支援事業は
- ・ 林業支援事業は



議員 渡部 裕太 (Utahara Yuta)

### 空き家や遊休公共施設の活用を

町長 ↓ 実情を踏まえ効果的な活用方法を検討

#### 問

新規就農者支援事業の利用を希望される方には、研修先の案内と併せて住まいの提供が必要では。

#### 町長

空き家バンクの情報や生活するうえで役立つ情報の提供など、研修先の案内を含めた総合的な支援体制のもと、新規就農者の受け入れを図っていきます。

#### 問

遊休化もしくはその予定の公共施設を、民間企業に有効活用してもらうための提案や研修会などの取り組みを行っている自治体があります。

人口減少に伴い、今後そのような公共施設が増えてくることを踏まえて、町としてこのような取り組みを進めたい。

#### 町長

本町は、類似団体と比較しても非常に多くの公共施設を抱えていることに加え、その多くの施設で老朽化が進んでおり、維持管理や更新にかかる経費が、将来的な財政運営に大きな負担になることが課題と認識しています。それらの施設を民間企業などで活用することは、財政負担の軽減の面からもメリットがあると認識しています。

#### 問

祇園会館の廃止が決まっているが、本町の観光資源として重要な役割を担っている当館の機能を別なたちで残す考えは。

#### 町長

4つの屋台格納庫を拠点として、祇園会館の廃止以降も会津田島祇園祭の歴史や、お党屋制度について、観光客や地元の子どもたちが知ることができるような仕組みを、関係する機関と協議しながら構築します。

### 観光資源を活かす取り組みを

町長 ↓ 関係機関と十分な連携を行い誘客を図る

#### その他の質問

- ・ 空き家を町が転貸する取り組みは
  - ・ 観光集客において関係事業者との連携は
  - ・ 「南会津ふるさとワークステイ事業」について
- 県との連携や町独自の取り組みは



屋台格納庫



祇園会館内展示物



議長 丸山 陽子 議員

### 学校給食費の全額町負担を

町長 ↓ 今後の国の動向を見守っていく

#### 問

物価高騰から子育て世帯を守るため、学校給食費を全額負担しては。

#### 町長

学校給食を受ける児童生徒の保護者にご負担いただくのが基本と考えています。全額負担することは、財源確保が大きな課題であり、実施に至っていない理由



### 小・中学校へ生理用品の配備を

町長 ↓ 他の自治体の動向も見ながら検討

#### 問

安心して生理用品を使用できるよう小・中学校の女性用トイレに生理用品の配備をしては。

#### 町長

これまで同様に保健室で対応したいと考えています。

### 除雪支援の充実を

町長 ↓ 新たな補助制度を構築する予定はない

#### 問

豪雪の年には、支援の追加としては。

#### 町長

町が豪雪対策本部を設置した場合は、支援額の上限が上がる仕組みを設けています。今後、重点的に取り組むべき施策と感



#### 問

屋根を塗装することにより雪が落ちやすくなりま

す。雪おろしが軽減できるよう、屋根を塗り替

える場合、塗装費の一部を町負担としては。

#### 町長

現在、国、県などの補助事業が無いため、町単独費での補助事業実施は困難です。

なお、全国的に生理用品の配備を始めた自治体が増えてきていることは承知しています。引き続き、近隣町村はじめ他の自治体の動向も見ながら取り組みについて検討していきます。

また、業務に専任の人員を配置する必要もあることから、現時点では新たな補助制度を構築する予定はありません。



ふるかわ あきら 議員  
古川 晃

### 南会津高校統廃合問題の今後は

町長 ↓ 次世代の地域を担う人材育成のために支援

**問**

南会津中から  
新南会津高へ  
希望者がいかなかったこ  
とに関しての見解は。

**町長**

県がどのよ  
うな受け止  
めをしているか確認し  
ていません。

受験生や保護者の立  
場から考えると、新し  
い学校への不安や統合  
への反対運動もあった  
ことから選択すること  
ができなかったのでは  
ないかと考えていま  
す。

**問**

空き校舎活用  
方針と南郷・  
伊南地域振興策は。

**町長**

県立高校  
空校舎等  
活用支援補助金につ  
いて、県関係部局か  
ら説明を受け協議を  
進めています。

現在のところ、南  
郷・伊南地域の具体  
的な地域振興策につ  
いて示すことはでき  
ません。

### 田島中心市街地活性化計画は

町長 ↓ エリア全体の機運の醸成と財源確保が課題

**問**

中心市街地ま  
ちなか再生計  
画についての評価は。

**町長**

具体的な取  
り組みや  
重点的に実施すべき  
事業、活用できるメ  
ニューなどを盛り込ん  
だ、実行性のあるわか  
りやすい計画を策定で  
きた。

**問**

新南会津高校  
振興のため  
に、町としてどう関  
わっていくか。

**町長**

これまで  
も高校の  
後援会を通じて通学  
支援、部活動支援、  
生徒確保支援等の事  
業にかかる経費を助  
成してきました。同  
様に支援を続け、保  
護者負担軽減を図り、  
生徒確保にもつなげ  
ていく方針です。

**問**

官民連携まち  
なか再生推進  
支援業務と中心市街地  
まちなか再生計画の関  
連性は。

**町長**

エリアプラットフォーム  
フォーラム構  
築は、まちなか再生計  
画策定委員に引き続き

### 町公共施設廃止方針の見直しを

町長 ↓ 祇園会館が担っている役割を関係者と協議・検討

**問**

祇園会館が廃  
止される場  
合、集客効果の損失に  
ついて試算はあるか。

**町長**

集客効果  
の損失に  
ついて試算はしてい  
ません。施設管理経  
費、多額の修繕費用、



3月に完成した田島地域中心市街地  
まちなか再生計画の一部

構成員になっていただ  
き、そこに金融機関や  
公共交通関係者、観光  
事業者等に新たに参画  
していただく予定で  
す。

### その他の質問

- ・ 会津高原国際人材センターとの連携は
- ・ 星の郷ホテルの住民向けサービスは
- ・ 伝統文化継承の取り組みを

4 屋台格納庫の整備 廃止の方向性を出し  
により当初の目的が ました。  
達成されたことから

まちなか再生計画  
閲覧のQRコード





わたなべ くにまさ 議員  
渡部 訓正

地域医療充実を最重要課題で要望

町長 ↓ 郡内4町村長・議長会と協力し取組む

**問** 地域医療の充実  
実は、町内はもとより郡内の方々も、健康で住み続けるためにはなくてはならない最低の条件です。  
このため、県立南会津病院の充実・強化について、本町の最重要課題として、要望することが大切では。

町長

県立南会津病院は、南会津地域医療の中核医療機関として、地域住民の命と健康を守る役割を担っており、町民にとって病院に寄せる期待は大きいものがあります。  
これまで、郡内4町村で構成する町村会と議長会で協力し、要望活動を実施してきましたが、今後も引き続き、医療の充実・強化を要望していきます。



県立南会津病院

問

診療科は、非  
常勤医師が多  
く緊急対応には不十分  
との声が聞かれます。  
診療体制充実のため、  
常勤医師配置を要  
望すべきでは。また、  
機会あるごとに県に働  
きかけては。

町長

これまで  
常勤医師  
配置を要望してきま  
したが、県内全域が  
医師不足にあり、実  
現していません。  
病院は救急告示病  
院であり、救急に対  
応できるよう常勤医  
師の配置については  
絶えず要望します。

(株)みなみあいづ経営改善計画は

町長 ↓ 令和5年度中に策定する

問

町は、(株)  
みなみあいづの  
経営健全化に向け会社  
の自立を促し、資金力  
を高め、経営の土台作  
りを行って行くなどと  
答弁してきたが、経営  
改善計画は未作成です。  
早急に作成し、四半  
期ごとに突き合せを行  
うべきでは。

町長

経営改善計  
画は、会社  
と町で作成内容までは  
詰め切れていないた  
め、令和6年度からの  
経営改善計画を、今年  
度中に策定する方向で  
意見交換などを継続し  
ていきます。



(株)みなみあいづによる営業施設の例

その他の質問

- ・ 雪害対策の一助を
- ・ 住宅周辺などの森林伐採を

# — 5月から議会の構成が新しくなりました —

## 新 議 会 構 成



### 総務委員会

委員長 丸山 陽子  
副委員長 芳賀 正義  
委員 渡部 裕太  
委員 湯田 芳博  
委員 楠 正次  
委員 山内 政

#### 【所管事務】

- ◆総務課・総合政策課・税務課  
商工観光課・会計室の業務
- ◆選挙管理委員会・監査委員の業務
- ◆各総合支所に関連する業務



### 産業建設委員会

委員長 高野 精一  
副委員長 湯田 剛正  
委員 酒井 幸司  
委員 室井 英雄  
委員 湯田 哲

#### 【所管事務】

- ◆農林課・建設課・環境水道課の業務
- ◆農業委員会の業務
- ◆各総合支所に関連する業務



### 文教厚生委員会

委員長 森 秀一  
副委員長 星 和孝  
委員 古川 晃進  
委員 川島 進  
委員 渡部 訓正

#### 【所管事務】

- ◆住民生活課・健康福祉課の業務
- ◆教育委員会の業務
- ◆各総合支所に関連する業務



### 議会運営委員会

委員長 楠 正次  
副委員長 古川 晃  
委員 森 秀一  
委員 丸山 陽子  
委員 湯田 哲  
委員 高野 精一

#### 【所管事務】

- ◆会議日程や議事進行の調整
- ◆議長の諮問に対する答申

## 教えて!んだべえ 議会のこと



○その3  
「色々な委員会があるけど、委員会ってなに？」  
議員は3常任委員会の一つに所属して仕事してるべ  
町の仕事(いろいろな課の仕事)や、町と町民との約束(条例)や町民からのお願い(陳情)を議員全員が集まる本会議で話し合って決定するには、話し合う前に審査する範囲を限定し、専門性を高める仕組みが必要だべ。  
そこで、議会では3つの少人数の専門委員会に仕事を分けて、詳しく効率的な調査・審査や話し合いを行って

いるべ。  
委員会では、役場の課を「総務」「産業建設」「文教厚生」の3つのグループに分担しているべ。  
この3つの委員会は常任委員会と言って、議員はどれか一つの委員会に所属しているべ。  
3つの常任委員会のほかには、本会議をスムーズに進める「議会運営」と、議会だよりを発行する「議会広報」があるべ。  
あと、特定の問題で必要があれば「特別委員会」が作られる事もあるべ。  
今回の「教えて!んだべえ」はもう少し詳しく「委員会」について説明するべ。



教えて!んだべえ

## 教えて!んだべえ



酒井 幸司 議員



渡部 裕太 議員

## 南会津地方議員大会

令和5年7月6日

御蔵入交流館にて南会津地方町村議会議員大会が開催されました。

この大会は、南会津郡内4町村の議員が一堂に会して、南会津地方の諸問題を共同で解決していくことを目的に毎年開催され、今回で74回目を数えます。

大会では、本町議会から渡部裕太議員と酒井幸司議員が4つの要望事項を提案し、満場一致で決議されました。

今後は国や県に対し、実現に向けた粘り強い要望活動が行われます。

### 要望事項

- ① 過疎地域が持続的に発展するための支援について
- ② 中山間地域における医療の充実と県立南会津病院の常勤医師確保について
- ③ 一般国道289号（駒止峠）無散水融雪施設設置と一般国道352号（穴原～耻風間）の改良促進について
- ④ 「栃木西部・会津南道路」と「会津縦貫南道路」の一体的な整備促進について

## 議会広報委員会活動報告

令和5年6月27日

### 町村議会広報研修会

読者が見やすく読みたくなるような

広報紙を目指し広報研修会を受講

福島市とうほう・みんなの文化センターで開催された広報研修会に参加。



【講師】金井 茂樹 氏

2部では「議会広報クリニック」の講評が行われました。

「南会津町議会だより67号」もクリニックを受け、改善すべき点を指摘されました。

研修は県町村議会議長会主催、県内41の町村議会が参加して実施されました。

多くの評価を受け、今後も広報委員会全員で協力して、より読みやすく、議会の役割が伝わる住民目線の広報紙を目指します。

研修内容は2部構成で実施され、1部は（一社）自治体広報広聴研究所・広報アドバイザー金井茂樹氏による「伝わる議会報の企画と編集」についての講義がありました。

#### ◎参加委員

委員長	室井 英雄
副委員長	渡部 裕太
委員	酒井 幸司
	芳賀 正義
	古川 晃
	川島 進

福島県町村議会議長会表彰

特別功労者表彰

町議会議員として20年以上在職

高野 精一 議員  
山内 政 議員



私たちが「議会だより」をつくります



議会広報委員会のメンバー  
町民の皆さまに親しまれる「議会だより」を目指します。

議会広報委員会が新メンバーとなって初めての議会だより発行となりました。  
町の議会基本条例の前文には「議会と町長は、二元代表制の下で、異なる特性をいかし、町民の意思を町政に反映させるため、競い合い、協力し合い、最良の意思決定を導く」とあります。このことから、議会の活動や

町政との対話行動は、町民の皆さまにお知らせする義務があります。  
これらの内容をお知らせする方法が「議会だより」であり、編集は議会広報委員会が行います。  
今後とも読みやすく親しみやすい「議会だより」づくりを心がけてまいりますので、ご愛読よろしくお願ひします。

議会を傍聴してみませんか

議場ではどんな発言があるのか  
どんな町づくりを考えているのか直接聞くことができます

- 議会を傍聴する手続きは簡単です。  
本庁3階の議場傍聴席入り口で氏名と住所を書くだけです。
- 会議の様子は、You Tube でもご覧いただけます。  
※スマートフォンをお持ちの方は、右記のQRコード読み取りから直接リンクにアクセスし視聴できます。

南会津町議会中継【YouTube】



次回、令和5年第3回定例会9月8日(金)  
開会予定

第2回定例会中の  
傍聴者は69名でした

【発行責任者】

南会津町議会議長 山内 政

【編集】 議会広報委員会

委員長 室井 英雄

副委員長 渡部 裕太

委員 酒井 幸司

芳賀 正義

古川 晃進

川島

# はばたけ！ 南会津の子どもたち



湯田我空さん（高校3年）

## 田島祇園祭屋台歌舞伎保存会を取材

田島祇園祭屋台歌舞伎保存会に総勢24名（小学3年生から高校3年生）の子どもたちが所属し、週2回から多い時で4回稽古に励んでいます。

今回4屋台で上演される演目は「時津風日乃出松 鴨山城内の場」「二谷嫩軍記 須磨の浦の段」各2組の計4組で披露します。7月13日・14日、屋台で行われた公開稽古では、日頃の稽古場とは違い一つひとつ確認



公開稽古（西屋台）

をしながら、本番に向けて取り組んでいる姿が印象的でした。今回、最年長の湯田我空さん（高3）にお話を聞きました。



公開稽古（上屋台）

Q

歌舞伎を始めたきっかけは。

湯田さん

小学3年生の歌舞伎の授業がきっかけです。その年の十二月に御蔵入交流館で行なわれた、特別舞台公演が初舞台です。



指導にも熱が入る（本屋台）



公開稽古（中屋台）

Q

歌舞伎を演じるるとき心がけていることは。

湯田さん

出演者の中には小さい子もいるので、集中力を切らさないよう最後まで全員が演じられるように心がけています。

Q

将来の夢を聞かせてください。

湯田さん

来春、高校を卒業します。

就職するため地元を離れますが、今後も歌舞伎には関わってきたいです。

就職する地域や地元南会津町に貢献することが夢です。

